

第4回中国語教育ワークショップ

成果報告+『中国語“知”のアーカイブズ』構築プロジェクト+初級中国語学習者&教員向けのミニ講演

中国語“知”のアーカイブズ 構築プロジェクト

第3弾

相原茂

中国語コミュニケーション協会代表

1958年生まれ。東京教育大学修士課程修了。中国語学、中国語教育専攻。2002年、北京にて研修、明治大学助教授、お茶の水女子大学教授等を経て、現在中国語コミュニケーション協会代表として、中国の普及に努める。『CHRONICLE』も長年中国語講座を担当。編著に、『読む中国語文法』『聞く中国語文法』、『わが食う女』『中国語知との邂逅(現代書館)』、『中国語の流し(発音の基礎から学ぶ中国語)』『中国語ロクシ』、『中国語習熟辞典』『朝日出版社』『三蔵』、『中国語と辞書』をはじめ聞く日中、異文化の話』講談社、『講談社中日辞典(第三版)』、『講談社日中辞典』講談社など。

内田慶市

関西大学外国語学部教授

福井生まれ。現在、関西大学外国語学部で教鞭をとる。専攻は中国語学。この30数年は特に、近代に於ける『西学東漸』と『言語文化』を主な研究テーマとし、さらには、新たな学問体系である『文化交渉学』の確立を目指して研究中。『CHRONICLE』は約10年前に、NEC9601 V.1.0を使い始め、その後、DOS/VからMacへ。

対談 中国語と私

2015年 12月 20日 [日] 13:00~17:00 (12:00開場)

報告 中国語教育×ブチICT
+知のアーカイブズ構築

紅粉芳恵

京都産業大学

3年間の活動を振り返って

水野善寛

関西大学アジア文化研究センター

こんなやってきたー中国語教育へのICT利用

奥村佳代子

関西大学外国語学部

教科書から見る現代中国語教育の現状と課題

[会場] 関西大学 (千里山キャンパス)
以文館 4F セミナースペース

[対象] 教員・学生・一般の方など誰でもご参加いただけます

[参加] 無料・事前参加申込みにご協力をお願いします

[特設サイト] <http://www.ch-station.org/ws2015-2/>

主催：基礎研究 (C) 研究課題番号：25370665

中国語教育におけるワンコンテンツ・マルチユースに基づく実践的教材共有のモデル化

協賛：アジア文化研究センター・中国語学習ジャーナル

※当日の様子は「中国語“知”のアーカイブズ」としてインターネットを通じて公開します。

12月 19日 [土] 13:00~17:30

前日開催イベント

中国語教育学会 研究会 ピンイン大会議

教材で、授業で、ピンインをどう扱うか徹底議論

講義 相原茂中国語ミニ講義

中国語 疑問の半ばは 似たもの語
———日本における類義語研究



12月19日と20日は主催者が異なるイベントですが、同じ会場ですので同時に申込みができます。
(片方だけの申込みも可)

共通参加申込み

下記アドレスもしくはQRコードから

<http://www.ch-station.org/ws2015-2/>